

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

栗橋小学校（埼玉県）

【取組内容①】学習支援ツールとGoogleツールを活用した「自己調整学習力」の育成（自由進度学習）

【取り組み】

単元内自由進度を4年生が取り組みやすい形で行った。学習支援ソフトに1時間ごとの学習のカードを用意し子どもたちに配付する。そのカードに沿って自分一人で学習を進めたり、友達と進めたりすることができた。ふりかえりはスプレッドシートで積み重ねた。ふりかえりシートで自分の学習の仕方をふりかえり、次時に生かせるようにした。

【効果・成果】

子どもたち一人ひとりが自分で1時間のめあてを決め、見通しをもって学習することができている。自分たちの進度で進めることができるので、子どもたちは主体的・意欲的に取り組むことができている。学習を共に高めあえる友達を進友として、教え合ったり一緒に考えたりと協働的に学ぶこともできている。教員も子どもたちのフォローにまわることができ、特に苦手な子どもへの支援に重点を置くことができている。自由進度学習を取り組んでみて、子どもたちの算数が嫌いな人数が減った。まずは、算数嫌いをなくし算数に主体的に学べる子どもを増やしていきたい。

日	学べたかチェック!!	めあて	学びの点	振り返りまたはふんせき	次に生かすこと
11		今日は1人で、もくもくと15分でP7までやり切るぞ!	85	①一人でもくもくとやったら集中して取り組むことができた ②一同じく1人でやっていた友達と最後の時間にしゃべってしまった。	次は、しゃべらずに周りに人がいないところでやる
12	1	一斉授業（一緒に考えよう）	93	①わかなくても周りの人と考えた。 ②家で説明するのが難しくて自分の考えがけなかった。	わからなくてもちがくていいからなか書く。
13	2	表を見て関係を□○を使った式(算)に表すことができる	96	①みんなで話し合っって進めた ②話し合えたけど途中で話が脱線した。●ちゃんと言った内容がよくわかるからいい	話し合いで話が早い。
14	3	表を見て関係を□○を使った式(算)に表すことができる	100	①ほらずに助け和えた ②補充問題で自分の答え間違いに気づきレベルアップできた。	自分がレベルアップできるようなことを見つける。
15	4	教科書以外の問題を解き、学びを深めることができる			

一番下に 1000 行 追加

学びの点数

